



平成28年1月25日

各 位

会社名 株式会社 小野測器  
代表者名 代表取締役社長 安井 哲夫  
(コード番号6858 東証第一部)  
問合せ先 取締役管理本部長 濱田 仁  
(TEL. 045-476-9706)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成27年10月23日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正

平成27年12月期通期連結業績予想数値の修正（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,000	700	870	480	38.75
今回修正予想 (B)	13,330	470	650	410	33.60
増減額 (B-A)	330	▲230	▲220	▲70	—
増減率 ( % )	2.5	▲32.9	▲25.3	▲14.6	—
(ご参考) 前期実績 (平成26年12月期)	12,449	1,088	1,121	1,196	92.85

(注) 平成26年7月1日付で2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度(平成26年12月期)の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、前連結会計年度の1株当たり当期純利益金額を算定しております。

#### 2. 業績予想修正の理由

第4四半期に入り、それまで好調に推移していた計測機器に減速が見られました。特注試験装置については年内指定納期の受注残が確保できていたため、連結売上高は予想を上回ることが出来ました。しかし、収益性の良い計測機器が伸び悩む一方、特注試験装置の原価は計画より増加したことから売上総利益が予想を下回りました。

また、先行開発や特注試験装置分野での標準化・モジュール化開発の継続等により開発費が増加していること、2017年からの稼働を目指し基幹システムの更新に向けた準備を着手したことなどから販管費が増加し、営業利益が予想を下回ることとなりました。

なお、配当予想の修正はありません。

(注) 上記の予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

以上